

2015-A			
国際機関名 (英語略称)	グローバル作物多様性基金(GCDT)		
英文名称	Global Crop Diversity Trust		
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関 <u>その他</u>
【所管官庁担当局課・室名】農林水産省 大臣官房 国際部 海外投資・協力グループ			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】 事務局所在地:ボン(ドイツ) 活動目的等の概要:GCDTは、CGIAR(国際農業研究協議グループ)のジーンバンク等が行う重要な植物遺伝資源の長期保存をサポートするために設置された国際基金である(2004年設立)。			
【当該国際機関の財政(2015年予算)】(千米ドル)(注)			出典:【注1】
当該年度の総収入額: 30,780			
当該年度の総支出額: 30,762			
次年度への繰越額: 17			
会計検査機関名: PricewaterhouseCoopers			
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2015年のもの)】			出典:【注1】
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	米国	42,825	27
2位	ノルウェー	31,491	20
3位	英国	19,469	12
4位	豪州	16,316	10
5位	スウェーデン	11,887	8
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2015年のもの)】			
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【当該国際機関で働く邦人職員】			
邦人職員数	- 人	当該機関全体の職員数	- 人
うち幹部以上	うち - 人	及び邦人職員が占める率	- %
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考	
【注:当該国際機関の会計年度】 当該国際機関の会計年度は毎年1月から12月末までとなっている。したがって、我が国(及び他の加盟国)とは会計年度が異なっているため、拠出率の扱い等については暦年となっている。 【注1】当該基金HP掲載の報告書「Global Crop Diversity Trust Financial Statement for the year ended 31 December 2015」による。なお、GCDTが唯一公表している拠出国の一覧表(Permanently restricted Net Assetsの拠出国の一覧表)を記載しているが、農水省のGCDTへの拠出は研究プロジェクトに対するものであり、会計報告書中のPermanently restricted Net Assetsに該当しないため、本一覧表に含まれない。 URL: <a href="https://www.croptrust.org/wp-content/uploads/2016/04/Crop-Trust-final-signed-FS-2015.pdf">https://www.croptrust.org/wp-content/uploads/2016/04/Crop-Trust-final-signed-FS-2015.pdf</a>			